



































高岡市指定 天然記念物

沢川愛宕社の大いちよう

昭和四十五年十一月二十四日指定

この大いちようは、幹回りが約四・五mあり、地上四m程のところで見本に枝分かれし、高さは約30mに達しています。

樹齢は五百〜六百年と推定されています。特に乳根（枝が発育できずに変形したもので、内部に幹を蓄えている。主として幹木にみられる）が多くみられ、樹齢の古さを印象づけます。

沢川集落の成立と愛宕社の関係は深く、治承元年（一一七七）の「鹿ヶ谷の謀議」による俊寛僧都の流罪にまつわる七軒百姓開村の伝承が伝えられています。伝承では、俊寛は鬼界ヶ島流罪をまぬがれて小矢部市の宮島にかくまわれていたとされている。彼を慕い集まった七人の百姓が沢川の地に留まってこの地を開拓し、俊寛の没後、守護神が現れ「我、汝らと共にここに鎮座す」と神託されたため、これを祀るために社殿を建てたのがこの愛宕社であるとされています。愛宕社の御神体は中央に不動明王、左右に地藏菩薩と十一面観世音菩薩を祀っています。

高岡市教育委員会







































鳥居建設並參道
 改修事業御芳名

全壹萬圓也 自治会 全壹萬圓也 前田清七
 全貳拾萬圓也 中川泰秀 全參萬圓也 沢田弘善
 全壹拾萬圓也 川島久一 全參萬圓也 中島竹茂
 全壹拾萬圓也 中島宗正 全參萬圓也 中川泰樹
 全壹拾萬圓也 山口由夫 全參萬圓也 山元了吉
 全壹拾萬圓也 北野宗治 全參萬圓也 山口信二
 全七萬圓也 沢安敏行 全參萬圓也 田中久信
 全七萬圓也 前田宗邦 全參萬圓也 岡本由信
 全五萬圓也 山口正明 全參萬圓也 中山一男
 全五萬圓也 山口吉栄 全參萬圓也 上口良吉
 全五萬圓也 千場吉雄 全參萬圓也 前野良平
 全五萬圓也 山口利吉 全參萬圓也 田畑芳子
 全五萬圓也 田中久政 全參萬圓也 中山花枝
 全五萬圓也 中田宗里 全參萬圓也 村口也子
 全五萬圓也 横川信榮 全參萬圓也 前野吉弘
 全五萬圓也 細川清信 全貳萬圓也 前田八三郎
 全五萬圓也 上口良男 全貳萬圓也 北元栄松
 全五萬圓也 川畑原一 全貳萬圓也 前田信次
 全四萬圓也 北野俊一 全貳萬圓也 前田吉男
 全四萬圓也 平野政治 全貳萬圓也 島中利明
 全四萬圓也 沢田茂雄 全貳萬圓也 島中隆二
 全四萬圓也 沢田良雄 全貳萬圓也 田中作太郎
 全四萬圓也 中山敬治 全貳萬圓也 山崎幸和
 全參萬圓也 平野清治 全貳萬圓也 島中一夫
 全參萬圓也 岡田長流 全貳萬圓也 山元十之
 全參萬圓也 沢安武司 全貳萬圓也 山元力松
 全參萬圓也 前田忠吉 全壹萬圓也 宮崎利市
 全參萬圓也 平野雅範 全壹萬圓也 山元十子
 全參萬圓也 細川賢照 全貳萬圓也 平野小三子
 全五萬圓也 山口由雄 全壹萬圓也 平野俊長

平成三年八月吉日









































